

幼児の自然体験型環境学習プログラム

田畑・園庭

プログラム名	たくさん運ぼう!!どんどんどんぐり!!	
対象年齢	年長5歳児	
メッセージ	鳥や虫たちも物を運んで生きていることに気づこう	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体験 感覚 できること <ul style="list-style-type: none"> 自然物を目で見たり触ったりする 友だちと協力して考える 木に触って、木の感触を味わう 	
参加者のめやす	幼児 13人	支援者 人
実施時間	30分	
フィールド	 森・社寺林・公園 山・里山 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園	
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
準備		<ul style="list-style-type: none"> 予備のどんぐりを拾っておく 2ℓのペットボトルを2つ、半分に切ってどんぐりを入れておく(ふちにビニールテープ2色) 布orビニールシートを用意しておく(2枚)
0:00	<ul style="list-style-type: none"> 自然探しをする 探した自然物を見せ合いする(2チームに分かれる) 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達のお散歩バッグ どんぐりの木の近くで好きな物を探す 子ども達に拾って来た物を手で持って見せてもらう
0:10	<ul style="list-style-type: none"> どんぐり運びゲームをする 運び方を考える ↓ やってみる 	<ul style="list-style-type: none"> どんぐり運びゲームを子ども達に提案する 子ども達が自分たちで考えられるような声掛けをする。また一例を見せる。 <ul style="list-style-type: none"> ※手、衣服を使わない事を伝える

あそび

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:25	<ul style="list-style-type: none"> どんな運び方をしたか発表する 2回目スタート 3回目スタート 保育者の話を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> どんな運び方をしたか、聞く 少し作戦会議ができる時間を作る 距離を少し長くする ルートを変える。動物になりきって遊ぶ。 子どもの感想を聞く 最後になぜ、何のために運んでいるのかを話す <ul style="list-style-type: none"> ex)「葉作りかな?」「エサを運んでいるのかな?」 <p>ゲームのアレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> 2人1組で遊ぶ 並んで、葉っぱを使ってバケツリレー方式 大きな葉っぱにたくさんのどんぐりを乗せ落とさないように、グループで遊ぶ コーンや自然物を目印にして、ジグザグコースにする。 体をまわしてから、遊ぶ。 枝をお箸にして、つまんで遊ぶ。 枝を橋にして、2人組で遊ぶ。 バトンタッチして、リレー方式にする。 ゴルフのように、打って進んでいく。 机の下や階段を通る。 数種のどんぐりから選んで遊ぶ
	<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> どんぐりを持ち帰って、紙などを使って遊ぶ。どんぐり以外にもおはじきやお手玉などを遊ぶ。 子ども達でルールを考えて遊ぶ。 どんぐりをコマにしたり、葉っぱと創作してみたりする。 <p>家庭で</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊びを家族でやってもらう。 お箸やお皿、洗濯物などを遊ぶ。 	
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> 布(2枚) お散歩バッグ 2ℓのペットボトル(2本) 予備のどんぐり(1袋) 	

